

2018 年 6 月 12 日

MINI FASHION – FIELD NOTES.

⇒ フィレンツェで開催されるピッティ・ウオモ 94 において、MINI は The Woolmark Company (ザ・ウールマーク・カンパニー) とコラボレーションしたカプセル・コレクションを発表

ミュンヘン/フィレンツェ発：

メンズ・ファッションとライフスタイルに関する世界最先端の見本市の一つであるピッティ・ウオモ (Pitti Uomo) 94 (2018 年 6 月 12 日～15 日) において、MINI は MINI FASHION FIELD NOTES (MINI ファッション・フィールド・ノート) カプセル・コレクションを展示する。この限定コレクションは、MINI と有能な若手デザイナーの育成に特に力を入れている The Woolmark Company (ザ・ウールマーク・カンパニー) との協力関係の賜物である。16 アイテムから成る MINI FASHION FIELD NOTES カプセル・コレクションでは、4 組の新進デザイナーたちが上質なメリノウールを使用して、個人的な旅の思い出をファッション作品に仕上げている。その結果、「アーバン・トラベラー」を刺激する製品が生み出された。

「境界を越えて」 – MINI FASHION のモットー

「私たちにとって旅というのは、A から B に移動するという物理的な境界を越えることだけでなく、感情、文化、物の見方などの境界が曖昧になる個人的な経験を意味します」と MINI FASHION クリエイティブ・リーダーのサビーネ・リングエルは説明する。最新のカプセル・コレクションの製品は、極めて個人的な経験を具体化している。4 組のデザイナーたちは全員、見知らぬ都市の旅からインスピレーションを得て、自らの体験やストーリーを衣服の中に織り込んだ。

アーバン・トラベラーの精神を宿した表現豊かなファッション・アイテム

MINI FASHION FIELD NOTES カプセル・コレクションのデザインを担当するリラム・ホッジス (英国)、スタッフオンリー (中国)、PH5 (米国)、リケ・フォイヤシュタイン (ドイツ) は、ファッション界で最も注目される新人デザイナーたちである。そのほとんどが、新進ファッション・デザイナーのための世界で最も権威ある「International Woolmark Prize (インターナショナル・ウールマーク・プライズ)」の受賞者である。最新のカプセル・コレクションの製品には、ホッジス、スタッフオンリー、PH5、フォイヤシュタインらの旅の特別な経験が、色、形、素材の組み合わせによって反映されている。その際、主な素材であるウールは、現代的かつ革新的な方法で使用されている。

リラム・ホッジス (Liam Hodges)、英国

英国人デザイナーのリラム・ホッジスは、大都市ロンドンを拠点に活動している。彼の作品は、最新のサブカルチャー、ヒップホップ・スケーターウェア、UK ストリートウェア、ポストパンクから強い影響を受けている。これはインパクトのある多層的な表現につながっている。ワイ

ドなシルエット、パッチワーク、そして頑丈なワークウェアやスポーツウェアとの類似性が、彼のデザインの特徴である。この特徴は、ニューヨーク市との出会いをテーマにした MINI FASHION FIELD NOTES カプセル・コレクションの彼の作品にも認められる。「子供の頃、両親と一緒に初めてニューヨーク市に滞在したときには、マンハッタンしか知りませんでした。そこで、大人になって2回目に訪れた際には、絶対にブルックリンやその他周辺の地区を探検したいと思いました。何もかもが目新しくて刺激的だったにもかかわらず、前に自分がそこにいたことがあったような感じがしました。まるでデジャヴです。それは、気味の悪いほどでした」。新しいけど馴染みがあるというのは、MINI FASHION の彼のデザインも同様であり、ジーンズ、ジーンズ・ジャケット、長袖シャツなどのクラシック・アイテムにウール、特にウールデニムを使用することでまったく新しい印象が与えられている。6つのアイテムで構成される彼のルックには、古典的なプリンスオブウェールズ・チェックの防水性不織ウール地でできたカーコート、バケットハット、トラベルポーチが含まれる。

スタッフオンリー (Staffonly) 、中国

周師墨 (Shimo Zhou) と温雅 (Une Yea) は、2015 年に上海で新しいスタッフオンリー・ブランドを立ち上げた。実験的な素材と色を使用してテクノロジーとデザインを組み合わせることが、その理想とするスタイルであり、それによってシニカルで挑発的なファッション表現が実現する。ユニークでまるで彫刻のようなシルエットが、この印象を強めている。彼女たちのデザインからは、好奇心、ユーモアのセンス、そして、境界を突き破って未知の世界を探る勇氣もにじみ出ている。まさに、MINI FASHION が意図するものと同じである。MINI FASHION FIELD NOTES カプセル・コレクション向けのデザインは、英国のグリニッジ・パークがモチーフになっている。そこは、2人の女性デザイナーがロンドンで学生時代を過ごしたときに安らぎを得た場所である。

「グリニッジは時間の発祥地です。とても牧歌的な、まるで魔法のような場所で、ロンドンの素晴らしい眺望が味わえます。ふと思いついて、街から逃げ出すには最高のところです。緑の色、刈りたての草の香り、アールグレイ・ティーとスコーンは、私たちがそこで過ごした特別な時間を思い出させます」。このように、彼女たちはコレクションの背景を説明する。グリニッジ・パークのみずみずしい芝生の緑は、限定コレクション向けデザインのメインテーマ・カラーになった。また、公園に引かれたグリニッジ子午線のラインは、MINI のエンジン・フードのデコレーション・ストライプを連想させる。この両方のエレメントが、彼女たちのルックのコート、シャツ、パッチワーク・ジーンズの結合モチーフとなっている。特別なハイライトは、使い勝手の良いトラベルバッグである。ガーメントバッグとしても使用できるため、これは「アーバン・トラベラー」向けの完璧なアクセサリとなる。

PH5、米国

2014 年に大手ニットウェア会社令嬢のウェイ・リン (Wei Lin) と受賞デザイナーのミジャ・ツァンジン (Mijia Zhangin) がニューヨークで設立した PH5 は、進歩的で現代的なニットウェアを特徴としている。このブランドは、ユニークなデザインと革新的なニット技術の構成美を

組み合わせることによって、従来のニットの解釈に疑問を投げかけている。PH5 はニットウェアの限界を、新しさと遊び心で飛び越えようとしている。彼らの MINI FASHION FIELD NOTES カプセル・コレクションの作品は、マイアミビーチのアールデコ歴史地区からアイデアを得ている。「息をのむほど美しい建物を初めて見たとき、特別な、少し不思議な気持ちになりました。とても興奮したと同時に、穏やかで控え目な感覚がありました。アールデコは、私に多大な影響を与えたデザイン運動です。構造や質感の仕上げや設計がユニークだけでなく、その色や装飾的な模様も私がデザインを決定する多くの場合に、ひらめきを与えてくれました」。このように、PH5 のデザイン背景についてミジヤ・ツァンジンが説明する。まさにこのパステルカラーと技術的・デザイン的な特長の組み合わせが、MINI と PH5 のロゴが付いたジャカード織のウール・セーター、袖なしのニット・ジャンプスーツ、そして、トラベルラグとしても使用できる手編みのショールにも見られる。

リケ・フォイヤシュタイン (Rike Feurstein) 、ドイツ

ベルリンの女性デザイナーであるリケ・フォイヤシュタインのデザインは、アートとファッションの間の際どいライン上にある。ほとんど見られなくなった帽子屋の職人技に深く根差しつつ、一部はアバンギャルドなフォルムでスカルプチュアルな帽子や洋服を彼女は作り出している。画家の鋭い目でリケ・フォイヤシュタインは思いがけない色の組み合わせを実験し、新しい表面構造を開発し、シュールレアリズムのデザイン・エレメントを駆使している。そのようにして、コンテンポラリーかつ上品でエクスクルーシブな洋服やアクセサリが創造されている。MINI FASHION FIELD NOTES カプセル・コレクションの3つの作品は、ロシア旅行、具体的には、伝説的な「琥珀の間」があったサンクト・ペテルブルク近郊のエカテリーナ宮殿を訪れた際の印象に由来する。「コレクションのデザインの中で、私は100年以上前のロシア革命時代の形式上の美学に思いをはせました。このデザインには、革命前後のエレメントと私の最新のフェルト帽子の現代的な美が融合されています。エカテリーナ宮殿の豪華な琥珀（ニュースボーイ・キャップ）、ガーネット（山高帽子）、エメラルド（モダン・ベースキャップ）など、宝石の色をカラースキームに使用しました」。

リミテッド・エディション – 今秋よりオンラインで販売

4回目の MINI FASHION カプセル・コレクションとなる FIELD NOTES は、MINI ブランドの開放的で楽観的なイメージを具現化している。同コレクションは、2018年6月12日～15日にイタリア・フィレンツェで開催されるピッティ・ウオモ 94 で展示され、数量限定ながら今秋以降に購入できる。

MINI と Pitti のコラボレーションについて

ピッティ・イマジン (Pitti Immagine) は、イタリアで毎年開催される恒例のファッション・ショー。メンズ・ファッションのみに焦点を当てたピッティ・ウオモ・フェアは、1972年以来、年2回フィレンツェで開催されている。両イベントでは、若く、野心的で、時に型破りなファッションのレーベルを紹介し続けている。2015年1月、MINI とピッティ・イマジンとは、互い

のイノベーションへの情熱、ディテールや品質へのこだわり、そしてもちろん新たなトレンドを予測する能力にハイライトを当てた継続的なコラボレーションを開始した。